

## 令和7年度教育実習の申し込みについて

### 1. 教育実習日程

全教科令和7年5月下旬から6月初旬の受け入れのみで、湖翔祭（文化祭）の期間も含みます。

### 2. 本校受け入れの条件

- ①原則として本校卒業生である。
- ②高等学校の教員を第1志望としており、原則として実習を行う年度の教員採用試験を受験する予定である。
- ③中学校免許取得に必要な3週間の実習も可能だが、中学校の教員志望の場合は、中学校で実習を行うのが望ましい。
- ④美術・書道については専任の教員がいないため受け入れできない。
- ⑤3年生については進級が確実であること。
- ⑥受け入れ人数は以下の通りである。

国語：1 地歴：3 公民：1 数学：1

情報：1 英語：2 保体：2 音楽：1

家庭：1 理科：2 養護：1

※ 地歴・理科は各科目1名ずつ。

### 3. 受付について

- ① [「教育実習実施申込書」](#) [「推薦書」](#) [「誓約書」](#) と [教職志望動機書](#) をこのリンク先からダウンロードし、必要事項を記入して郵送してください。上記4つの書類が担当の手元に届いた時点で受付とします。申し込み人数が多い場合は「教職志望動機書」と面接で判断して実習予定者を決定します。

受付期間： 令和6年4月18日（月）～5月24日（金） ※厳守（当日消印有効）

あて先： 〒431-0203 浜松市中央区馬郡町3791-1

静岡県立浜松湖南高等学校 研修課教育実習担当（内野・加茂）

- ② 面接は教科ごとに行いますので、日程について後日電話またはメールでお知らせします。

### 4. 受付後から実習まで

#### ① 面接前の準備

令和6年7月上旬を目途に教科主任と実習担当者による面接を行います。以下の準備をしておいてください。

- ・在籍大学の教育実習担当部署名または担当者名を調べておく。
- ・面接日に在籍大学からの教育実習関係書類を持参する。大学によっては直接本校に送付されることもあるので確認しておく。
- ・本人宛の返信用封筒（住所記入および84円切手添付）
- ・在籍大学へ「教育実習受入内諾書」の送付を希望する場合は、教育実習担当部署宛の封筒（住所記入および84円切手添付）

#### ② 面接について

教育実習の受け入れの可否を決める要素となる面接なので、相応の心構えをして来てください。「教職志望動機書」、面接の内容によって受け入れを判断します。

③ 内諾の通知

面接後、受け入れの可否を本人に電話または電子メールで連絡します。

④ 承諾の通知

承諾書は大学から所定の書類が送られてきた場合のみ、令和7年度実習日程が確定してから大学へ発送します。

⑤ 事前研修会

令和7年5月中旬に、事前研修会を行います。日程については決定次第連絡します。この時に指導教員との打ち合わせや書類の確認を行います。

## 5. その他

不明な点は担当まで電話にて御連絡ください。

なお、教育実習を辞退する場合は、速やかに担当まで連絡してください。

担当： 研修課（内野・加茂）

（053）592－1625